



※前回 受賞作品の一例

応募期間 令和4年1月30日(日)~3月31日(木)

結果発表

たくさんのご応募ありがとうございました。総応募数80作品のなかから、厳正な審査の結果、最優秀賞1点・優秀賞2点・入選10点が選ばれました。おめでとうございます。

入賞作品 

最優秀賞



「三原山にまたがる銀河」小野敬亮さま

〈選評〉

裏砂漠から三原山までの雄大な大地の上に、金星、土星、天の川が集う瞬間を捉えた見事な一枚です。流星も良いアクセントになっています。

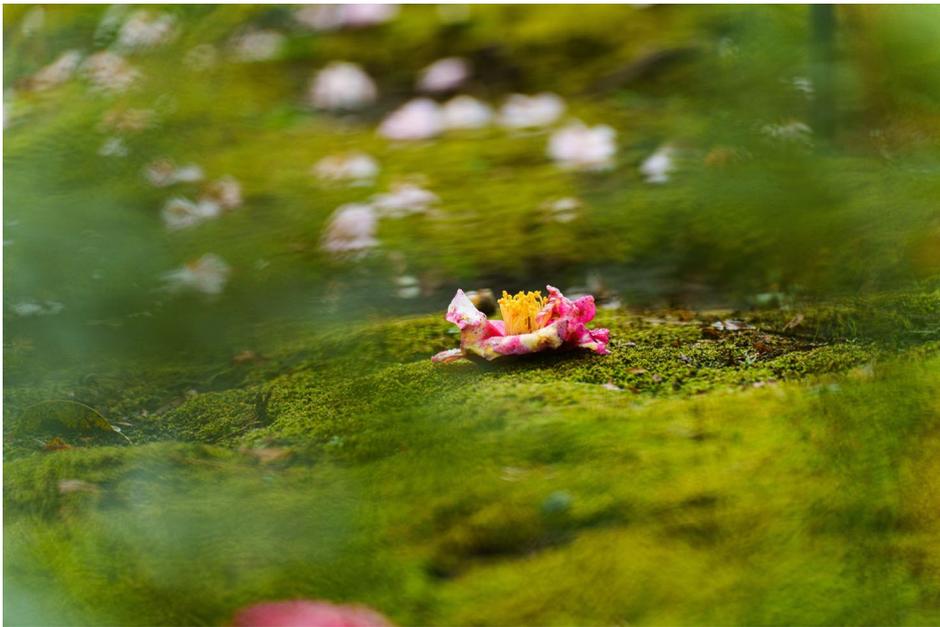
優秀賞



「つつじ咲く皐月の大島、結が走る」小佐野航二さま

〈選評〉

伊豆大島の名物である「オオシマツツジ」が色鮮やかに写っています。遠くに見えるジェット線の軌跡との対比も見事です。



「水中花」中田竜男さま

〈選評〉

落ちてもお見事な存在感を放つ椿と、水の流れでしょうか、流動的に変化する風景をボケのテクニックで表現した、静と動を感じる見事な作品です。

総評

ご応募いただきました皆様、ありがとうございます。
今回の応募作品は、伊豆大島の四季や、名所の様子を上手に捉えた作品が多く、見応えがありました。

伊豆大島は、三原山周辺の荒涼とした大地に目を奪われてしまいますが、植生が豊かで四季を通して様々な風景を楽しむことができるのが特徴です。

また、早朝や日没時、夜にしか見られない風景など、滞在して初めて見ることができる美しい光景も数多くありますので、ぜひまた伊豆大島にお越しいただき、ここでしか作れない「思い出」を作ってください。



北山輝泰氏（星景写真家兼ビデオグラファー）



「青」 ユーリオブディアントさま

〈選評〉

サイクリングも楽しめるのが伊豆大島旅の魅力の一つですが、その雰囲気がとてもよく伝わる楽しげな一枚です。



「富士を見るなら大島へ」 小佐野航二さま

〈選評〉

画面いっぱいの富士山とさるびあ丸とのバランスが絶妙です。また、望遠レンズによる圧縮効果もうまく利用し、迫力ある一枚になっています。



「バームクーヘン」 伊藤蒼さま

〈選評〉

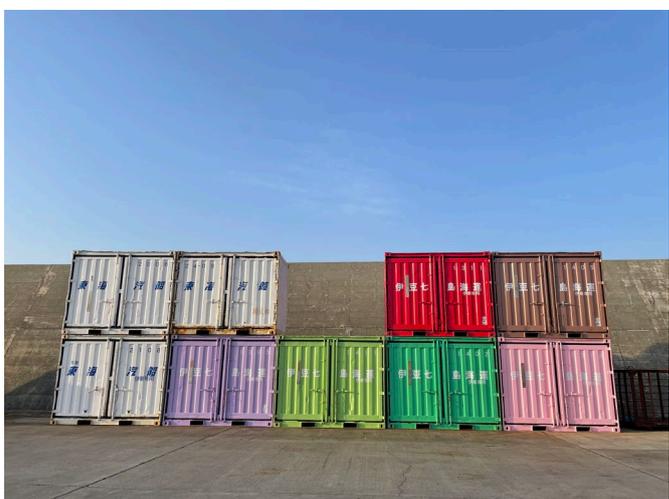
伊豆大島の景勝地として有名な「地層切断面」をストレートに捉えた一枚です。抜けるような青空とのコントラストがより一層模様の美しさを際立たせています。



「甘い椿」 津崎流野さま

〈選評〉

島内の洋菓子店にて、椿祭りの期間中に買うことができる「椿たると」です。背景に写り込んでいる本物の椿が写真の良いアクセントになっています。



「七色コンテナと空」 笠木奈津美さま

〈選評〉

伊豆七島の“七”にかけて、七色のコンテナを撮影した撮影者の豊かな発想力が光る一枚です。



「光る椿」 鶴健太郎さま

〈選評〉

後ろからライトをあてて撮影されているのでしょうか。椿の雄蕊の一本一本に生命が宿ったかのような見え、どこか不思議さを感じる一枚です。



「神秘的な旅」中田竜男さま

〈選評〉

泉津にある波治加麻神社の参道です。曇天で光が差し込まないタイミングで撮影されていますが、薄暗くどこか物寂しい雰囲気醸し出しています。



「榎乙女の微笑み」小野敬亮さま

〈選評〉

伊豆大島の観光PRを背負って立つ榎の女王ですが、まだどこか初々しく、緊張感の残る笑顔に微笑ましくなる一枚です。



杉山克己さま

〈選評〉

トワイライトの時間には、刻一刻変わる空模様を楽しむことができます。高い建物がなく、水平線まで見通せる伊豆大島ならではの美しい光景が伝わる魅力的な一枚です。



「榎っ娘」星功一さま

〈選評〉

手のひらよりも大きい榎を持って楽しそうに喋っている二人の様子がよく伝わる、ユーモラスな一枚です。



沢山のご応募ありがとうございました。

企画主催：一般社団法人大島観光協会

後援：東京都、東京都大島町、東京新聞、東京中日スポーツ、全東京写真連盟

協賛：東海汽船株式会社、東京諸島観光連盟